

ISO14001定期審査の実施



ISO14001 審査は、毎年受審することになっており、昨年度が新たなる3ヶ年の初年度となる認証取得のための更新審査を受審しておりますので、今年度は定期審査の受審年です。

8月31日(月)～9月2日(水)の2.75日間、2名の審査員による審査が行われます。

下の表はISO14001定期審査の具体的なスケジュールです。審査対象部局の皆様、関係者の皆様、ご協力よろしくお祈いします。

昨年度、定期審査の様子

目次

ISO14001更新審査の実施

1 ページ

内部監査研修の実施について

2 ページ

エネルギー作業部会からの

お知らせ 3 ページ

運用管理点検の実施

5 ページ

出雲キャンパスEMS実施委員会
医学部及び附属病院
EMS対応委員会

日時	チーム1	チーム2
8月31日 (月)	トップマネジメントインタビュー (学長, EMS事務局)	
	環境管理責任者インタビュー (病院長, EMS事務局, 内部監査責任者)	
	施設管理1(廃棄物, RI施設, PCB)	診療系作業部会
	環境教育・研究作業部会	実験系作業部会
9月1日 (火)	医学部1 (学務課, 保健管理センター(出雲), 教育企画開発室)	附属病院1 mirai棟1～3階 (卒業生支援センター, 総合医療学, 地域医療支援学, 呼吸器・臨床腫瘍学, 腫瘍センター(腫瘍血液内科), 緩和ケア科, 放射線腫瘍学)
	医学部2 (情報ネットワークセンター, 医療情報学)	
	医学部3 (小児科学)	附属病院2 (A病棟3階, B病棟3階)
	医学部4 (脳神経外科学)	附属病院3 (放射線部)
	医学部EMS対応委員会	附属病院EMS対応委員会
	施設管理2(エネルギー, 給水・排水施設)	キャンパスアメニティ作業部会 生活系作業部会
医学部5 (産学連携センター・地域医学共同研究センター)		
9月2日 (水)	医学部6 (器官病理学)	附属病院4 (栄養治療室)
	医学部7 (耳鼻咽喉科学)	附属病院5 (B病棟7階)
	医学部8 (歯科口腔外科学)	附属病院6 (C病棟9階)
	大学代表者報告会議 最終会議	

内部監査員研修及びスキルアップ研修を実施しました。

株式会社テクノファから講師をお招きして、8月5日（水）、6日（木）に内部監査員研修を、7日（金）にスキルアップ研修を実施しました。

内部監査員研修には12名の教職員と1名の学生が参加し、2日間にわたってISO14001規格要求事項などの説明から事例を基にグループで監査し合うケーススタディまで幅広く学習する内容の濃い研修でした。最終日には理解度テストも実施され、力量を量ることができました。

また、スキルアップ研修には、7名の教職員が参加し、従来の2日間コースから短縮された1日コースのプログラムとなり、濃密な講義とケーススタディによる内部監査の充実が図れたと思います。

受講していただいた皆様、ありがとうございました。

皆様の中から今年度の内部監査から監査員として参加していただく予定です。

～内部監査員研修～



ケーススタディの様子

内部監査責任者
橋本教授より一言



グループ監査の様子



～スキルアップ研修～



エネルギー作業部会からのお知らせ

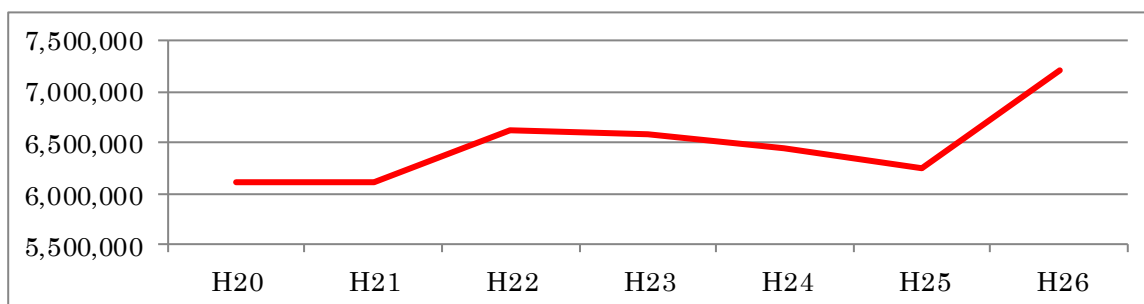
1. 出雲キャンパスのエネルギー使用実態について

平成 26 年度末に講義棟の改修工事が完成し、4 月より学生講義、留学生の教育スペース利用に建物の使用を開始しました。空調設備は、中央熱源から個別の電気方式空調に更新したため、電力使用量が上昇しています。

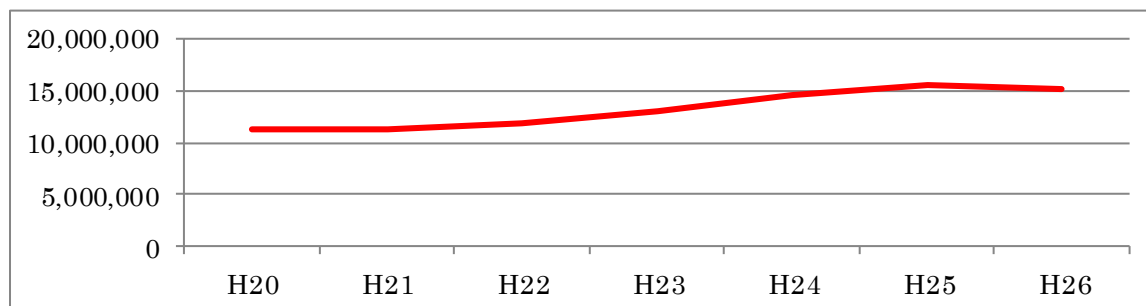
近年出雲キャンパスでは、病棟の新営工事を始め、病院ゾーンの改修工事、学部ゾーンの改修工事を行い、省エネ型空調機・照明設備の LED 化・建物の高断熱・2 重サッシの採用等、省エネ設備を多数導入し、10～20%の省エネ効果を達成しています。しかしながら、病院ゾーンでは診療室・病室の快適な空間の提供、研究部門では充実した医療研究の場を提供し、基盤整備を行った結果、年々電力使用量が増加傾向となってきています。昨年度は契約電力がオーバーし、2,600kw から 2,700kw に契約変更するなど、快適性・機能性の向上によって、電力使用量が増大しています。

電力使用量の約 50%は空調により消費され、25%が照明設備、残りの 25%がパソコン・その他で消費されると言われています。エネルギー作業部会では、比率の高い空調設備のエアコンに、電力ピークの急激な上昇を抑える省エネ制御装置を昨年度からほとんどの機種に導入し、設備のハード面での省エネ対策を実施しました。その結果、今夏のデマンド電力の上昇は昨年より安定し、成果を出しています。

学部全体電力使用履歴



病院全体電力使用履歴



2. 出雲キャンパスの節電依頼について

松江キャンパスでは、【島根大学における節電の取組実行計画（夏季）】を掲げ、積極的に節電の啓発活動を実施しています。出雲キャンパスは、病院を運用していることから、数値的な節電目標は決めず、「病院の機能の維持に支障がない範囲で自主的に取り組む」としていますが、院内においても可能な範囲で節電を心掛けていただきますようお願いします。

具体的な節電対策

(1) 空調設備

【対策】

- 1) クールビズの徹底，強化
- 2) 室内温度管理の遵守（設定28℃）
- 3) 使用していない室の空調停止
- 4) フィルターの定期的な清掃（月1回）
- 5) 日射対策のためのブラインド，カーテンの活用
- 6) 室内温度ムラを解消するためのサーキュレーターファン・扇風機の活用
- 7) サーバー室の適切な空調温度管理
- 8) 実験用低温室・恒温室の適切な空調温度管理

(2) 照明設備

【対策】

- 1) 執務室の照明を業務に支障のない範囲で消灯
- 2) 使用していない室の消灯
- 3) 昼休みの完全消灯
- 4) 蛍光灯の間引き点灯の実施

(3) OA 機器設備等

【対策】

- 1) 席を離れるときは電源停止 モニターOFF
- 2) 電気ポット，コーヒーマーカー等の使用は極力控える
- 3) コピー機の省エネモード設定
- 4) 待機電力がある機器は元電源の停止
- 5) 洗浄便座の温水・暖房機能の設定を下げ，不使用时は蓋を閉める
- 6) 電子レンジ，冷蔵庫の集約化および使用停止

(4) 教育研究等

【対策】

- 1) 実験用冷蔵庫・フリーザー・製氷器の共同利用による台数削減
- 2) 実験用低温室・恒温室の共同利用による台数削減

3. 節電パトロールを行っています

エネルギー作業部会では今夏の節電対策の一環として、昨年度と同様に7～9月にかけて、**学部**の建物を対象に冷房の設定温度，居室不在時の無駄な照明・冷房運転の有無等を確認するための節電パトロールを行っております。

現在全体の半数の部屋を巡回いたしました。エアコン設定温度が目標値の28℃であった部屋は、全体の約20%以下と大変低い数値であります。個々の環境への配慮，節電等の意識が未だ薄いと感じられます。

例年，皆様方には日頃より節電等の省エネルギー活動にご協力をいただいているところですが，教育・研究に支障をきたさない範囲で具体的な節電対策を参照し，更なる節電にご協力をいただきますよう，よろしくお願いいたします。



7月期運用管理点検実施しました。

EMS 推進員の皆様にご協力いただき、7月期の運用管理点検を実施していただきました。

運用管理点検の内容項目は、生活系、エネルギー・CA系、実験系（実験室のある部署）、診療系（診療行為のある部署）に分かれており、それぞれに該当する項目についてEMS推進員の方に回答していただきました。

回答率は医学部：65.9%、附属病院（看護部除く）：51.0%、附属病院（看護部）：64.2%と、例年より低い数値となりました。

どの部署も積極的にEMS活動に取り組んでいますが、点検結果や備考欄に記載された事項で有効な事例、問題点等を紹介していきます。

今回の点検結果で目立つ点として、冷房の設定温度を28度に設定するという項目はなかなか実施できていないことがあげられます。例年以上の気象状況であり、より快適な環境を求めてしまいがちですが、必要以上の温度設定は余剰なエネルギーを消費し、場合によっては電力会社に違約金を支払うこともあります。適正なエネルギー使用にご理解ご協力をお願いします。

EMS事務局からのお知らせ

EMS事務局では、みなさんから**省エネのアイデアを募集**しております。

我が家での成功例など大学での省エネに有効なものがありましたら以下のEMS事務局までお寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

学内関係者用には、EMS関係会議の議事録、EMS研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMSに関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

○島根大学出雲キャンパス EMS 事務局

財務部施設企画課(出雲)環境マネジメント担当

TEL 0853-20-2549

FAX 0853-20-2049

E-Mail fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp

○島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」

出雲キャンパスでのEMS活動内

キャンパス環境投書箱



URL: <http://www.shimane-u.ac.jp/ems/>